

Ⅱ 看護学科

Ⅱ-1 看護学科の履修要件（先修条件）

1) 実習の先修条件

臨地実習に係る科目を履修するためには、あらかじめ単位を修得しておかなければならない科目があり、『先修条件』として次のとおり細則で定めています。

臨地実習を受講する際は、各実習のオリエンテーションで「実習要項」を配付しますので、熟読して臨んでください。臨地実習先（病院など）や時期は、科目によって異なります。

【2015 年度以降入学生に適用】

先修条件のほか、専門基礎科目の必修科目については、その科目の開講年度に単位を修得していなければ、次年度開講科目の履修ができません。

科 目	先 修 条 件
看護基礎実習Ⅱ	2年次前期までに開講している専門基礎科目の必修科目すべての単位を修得していること。 看護基礎実習Ⅰ及び看護学概論、看護技術総論、看護技術論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、援助関係論の科目すべての単位を修得、若しくは修得見込みであること。
成人看護実習Ⅰ	2年次までに開講している専門基礎科目及び専門科目の必修科目すべての単位を修得していること。
成人看護実習Ⅱ	3年次前期に開講している成人看護活動論Ⅲの単位を修得、若しくは修得見込みであること。
高齢者看護実習	2年次までに開講している専門基礎科目及び専門科目の必修科目すべての単位を修得していること。 3年次前期に開講している高齢者看護活動論Ⅱの単位を修得、若しくは修得見込みであること。
小児看護実習	2年次までに開講している専門基礎科目及び専門科目の必修科目すべての単位を修得していること。 3年次前期に開講している小児看護活動論Ⅱの単位を修得、若しくは修得見込みであること。
母性看護実習	2年次までに開講している専門基礎科目及び専門科目の必修科目すべての単位を修得していること。 3年次前期に開講している母性看護活動論Ⅱの単位を修得、若しくは修得見込みであること。
精神看護実習	4年次前期までに開講している精神看護学の科目すべての単位を修得、若しくは修得見込みであること。
在宅看護実習	3年次の臨地実習すべての単位を修得、若しくは修得見込みであること。 4年次前期までに開講している在宅看護論の科目すべての単位を修得、若しくは修得見込みであること。
看護総合実習	3年次の臨地実習すべての単位を修得、若しくは修得見込みであること。
公衆衛生看護実習Ⅰ	精神看護実習、在宅看護実習、看護総合実習及び4年次前期までに開講している公衆衛生看護学の科目すべての単位を修得、若しくは修得見込みであること。
公衆衛生看護実習Ⅱ	
公衆衛生看護実習Ⅲ	

2) 臨地実習における追実習と再実習について

(追実習)

臨地実習における追実習とは、「大学が認める特段の理由による欠席」等により、やむを得ず実習を欠席した場合、当該科目を修得するために行う実習をいいます。

- 追実習を受けようとする学生は、「授業欠席届」と「欠席理由を明らかにする証明書類」を当該科目の実習終了後5日以内に学務課に提出する。
- 所定の手続きにより教務委員会で認められた場合、各科目1回限り実習することができる。
- 追実習は原則として履修登録した年度内の全実習終了後、実習施設との調整可能な期間に実施する。ただし、調整が不可能な場合は次年度に実施する。
- 追実習の期間および日程、内容は当該科目欠席日数および学習状況により決定する。
- 単位認定のためには、原則3分の2以上の出席が必要である。
- 評価は、通常の単位認定評価と同様とする。

(再実習)

臨地実習における再実習とは、不合格(60点未満)となった実習科目について当該科目を修得するために行う実習をいいます。

- 再実習は、原則履修登録した当該年度内に行うことはできない。
- 当該年度内に単位が修得できなかった実習科目は、次年度に再履修登録を行い実習に臨まなければならない。
- 単位認定のためには、原則3分の2以上の出席が必要である。
- 評価は、通常の単位認定評価と同様とする。

3) 実習以外の科目の先修条件

また、下記の科目の履修については、次表の先修条件となっている科目の単位を修得していなければならない。

科 目	先修条件 (単位を修得していなければならない科目)
成人看護活動論Ⅰ	成人看護学概論
成人看護活動論Ⅱ	
成人看護活動論Ⅲ	成人看護活動論Ⅰ
	成人看護活動論Ⅱ
高齢者看護活動論Ⅰ	高齢者看護学概論
高齢者看護活動論Ⅱ	高齢者看護活動論Ⅰ
小児看護活動論Ⅰ	小児看護学概論
小児看護活動論Ⅱ	小児看護活動論Ⅰ
母性看護活動論Ⅰ	母性看護学概論
母性看護活動論Ⅱ	母性看護活動論Ⅰ
精神看護活動論Ⅰ	精神看護学概論
精神看護活動論Ⅱ	精神看護活動論Ⅰ
公衆衛生看護活動論Ⅰ	公衆衛生看護学概論
公衆衛生看護活動論Ⅱ	
公衆衛生看護管理論	
公衆衛生看護活動論Ⅲ	公衆衛生看護活動論Ⅰ
	公衆衛生看護活動論Ⅱ
	公衆衛生看護管理論
看護課題研究	看護学研究法
実践総合演習	看護総合実習

Ⅱ-2 看護学科の卒業要件・進級要件

1) 卒業要件

4年以上在学し、卒業に必要な単位数を修得していることが必要です。

科目区分	基礎教育科目	専門基礎科目	専門科目	小計
必修単位	14 単位	23 単位	67 単位	104 単位
選択単位	10 単位以上	4 単位以上	6 単位以上	20 単位以上
小 計	24 単位以上	27 単位以上	73 単位以上	124 単位以上
合 計	124 単位以上			

※養護教諭二種免許状取得申請に必要な科目（情報管理論とスポーツ理論）は、卒業要件に含まれません。

2) 進級要件

上級学年に進級するためには、次の要件を満たしていることが必要です。

● 2年次進級

在学期間	基礎教育科目	専門基礎科目	専門科目
1年以上	—	1年次に配当されている 必修科目のすべてを修得	

● 3年次進級

在学期間	基礎教育科目	専門基礎科目	専門科目
2年以上	配当されている 必修科目のすべてを修得 選択科目 7 単位以上	2年次に配当されている 必修科目のすべてを修得	

● 4年次進級

在学期間	基礎教育科目	専門基礎科目	専門科目
3年以上	—	—	3年次に配当されている 必修科目を 22 単位以上修得

Ⅱ-3 看護学科の資格の取得

1) 看護師国家試験受験資格

本学保健医療学部看護学科を卒業した者は、看護師の国家試験受験資格を取得することができます。

(1) 国家試験申請手続きの流れ

時期 (予定)	内 容
11月	国家試験ガイダンスの実施
12月	大学から願書を一括提出
2月	受験票配付と免許申請ガイダンスの実施
2月	保健師・看護師国家試験
2月	卒業判定会議で卒業の認定
3月	国家試験合格発表

(2) 免許申請について

国家試験合格後の免許の申請は、各自で行ってください。

2) 保健師国家試験受験資格 (選抜制)

本学保健医療学部看護学科が指定する科目を修得して卒業した者は、保健師の国家試験受験資格を取得することができます。定員は 20 名です。

保健師国家試験受験資格取得を希望する者は、公衆衛生看護学履修生審査会の審査が必要なため、次の選考基準をすべて満たしたうえで、申請してください。

(1) 選抜基準

- ① 保健師への興味・関心および学習意欲が認められること。
- ② 2年次までの必修科目の全ての単位を修得していること。
- ③ 2年次までの専門科目 (必修) の全科目成績評価において、GPAが原則2.5以上であること。
- ④ 学業生活全般に安定し、成業の見込みがあること。

(2) 手続きの流れ

選抜方法については、1年次の入学ガイダンスから説明を開始します。

年 次	時期 (予定)	内 容
2年次	2年次後期～	履修申請書、志望理由書配布
3年次	4月	一次審査：履修申請書、志望理由書提出
	5月	二次審査：申請者への面接実施 (成績確認)
	5月	最終審査：審査会による総合審査
	6月	審査結果の通知 (学内公表)
	10月～	対象科目受講

(3) 保健師国家試験受験資格取得要件

卒業要件とあわせて次表の科目を修得していることが必要です。

科目区分	科目名	単位数
専門基礎科目	疫学	2 単位
	保健医療福祉行政論Ⅱ	2 単位
	保健統計学Ⅱ	1 単位
専門科目	慢性看護論	2 単位
	家族看護論	1 単位
	国際看護論	1 単位
	公衆衛生看護学概論	1 単位
	公衆衛生看護活動論Ⅰ	2 単位
	公衆衛生看護活動論Ⅱ	2 単位
	公衆衛生看護活動論Ⅲ	1 単位
	公衆衛生看護管理論	1 単位
	公衆衛生看護実習Ⅰ	2 単位
	公衆衛生看護実習Ⅱ	2 単位
	公衆衛生看護実習Ⅲ	1 単位

3) 養護教諭二種免許

下記の科目の必要単位数を修得し、かつ保健師免許を取得したうえで、各都道府県教育委員会に申請することによって、養護教諭二種免許を取得することができます。

保健師免許を取得する予定で、養護教諭二種免許も申請しようとする場合は、下記の必要科目の単位を修得してください。養護教諭二種免許取得申請に必要な科目は、次表のとおりです。

なお、※の科目の修得単位は、卒業に必要な単位数および1年間の履修科目の登録上限（40単位）には含みません。

教職免許法施行規則 第66条の6に定める科目		本学の授業科目	
科目名	単位数	科目名	単位数
日本国憲法	2 単位	法と人権	2 単位
体育	2 単位	スポーツ科学と運動	1 単位
		※スポーツ理論	1 単位
外国語コミュニケーション	2 単位	英語Ⅰ（基礎）	1 単位
		英語Ⅱ（会話）	1 単位
情報機器の操作	2 単位	情報処理	1 単位
		※情報管理論	1 単位

● 免許状申請について

卒業後、保健師免許を取得したうえで、養護教諭二種免許の申請をする場合は、本学で「学力に関する証明書」（上記科目単位の取得を証明するもの）の発行を受けてください。1通500円になります。

北海道で申請する場合は、北海道教育委員会に確認し、各自で申請してください。

必要書類等は、北海道教育委員会のホームページで確認できます。

II-4 教育課程表

(卒業までに必要な授業科目と単位数の一覧)

看護学科

●看護師・保健師国家試験受験資格および養護教諭二種免許希望者必修科目

科目区分	授業科目の名称	授業形態	単位数		開講年次・時間数								卒業認定に必要な科目		養護教諭二種免許希望者	卒業必要単位数		
			必修	選択	1年		2年		3年		4年		看護師のみ履修	保健師希望者履修				
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
基礎教育科目	学習と思考力	学びの理解	講義	1		15									●	●	●	
		生物学	講義		1	15												
		化学	講義		1	15												
		論理的思考	講義	2		30								●	●	●		
		情報処理	演習	1		30								●	●	●		
		統計分析法	演習	1		30								●	●	●		
	言語と表現力	英語Ⅰ(基礎)	演習	1		30									●	●	●	
		英語Ⅱ(会話)	演習	1		30									●	●	●	
		英語Ⅲ(読解)	演習		1		30											
		英語Ⅳ(総合)	演習		1						30							
		表現技法Ⅰ(読解・分析)	演習	1		30								●	●	●		
		表現技法Ⅱ(討議・発表)	演習	1		30								●	●	●		
	人間と社会	心理学	講義	2		30									●	●	●	
		倫理学	講義	1		15									●	●	●	
		現代社会論	講義	2		30									●	●	●	
		生態学	講義		1	15												
		生活環境論	講義		2		30											
		教育学	講義		1			15										
		文学と人間	講義		1							15						
		スポーツ科学と運動	演習		1		30										●	
		法と人権	講義		2		30											●
		地域社会文化論	講義		2		30											
		国際社会論	講義		1							15						
		社会貢献と活動	演習		1		30											
小計(24科目)			14	16														
専門基礎科目	個人と健康	形態機能学Ⅰ	講義	2		30									●	●	●	
		形態機能学Ⅱ	講義	2		30									●	●	●	
		感染免疫学	講義	2		30									●	●	●	
		病理学	講義	2		30									●	●	●	
		薬理学	講義	2		30									●	●	●	
		栄養代謝学	講義	2		30									●	●	●	
		生涯発達論	講義	1		15									●	●	●	
		臨床心理学	講義	1			15								●	●	●	
		疾病治療論Ⅰ	講義	2			30								●	●	●	
	疾病治療論Ⅱ	講義	2			30								●	●	●		
	社会と健康	環境保健論	講義	1		15									●	●	●	
		社会福祉論	講義	2			30								●	●	●	
		疫学	講義		2				30						●	●	●	
		保健医療福祉行政論Ⅰ	講義	1					15						●	●	●	
		保健医療福祉行政論Ⅱ	講義		2						30				●	●	●	
		保健統計学Ⅰ	演習	1					30						●	●	●	
		保健統計学Ⅱ	演習		1						30				●	●	●	
		生命倫理	講義		1		15								●	●	●	
小計(18科目)			23	6														
専門科目	看護の基本	看護学概論	講義	2		30									●	●	●	
		看護技術総論	演習	1		30									●	●	●	
		援助関係論	演習	1		30									●	●	●	
		看護技術論Ⅰ	演習	2		60									●	●	●	
		看護技術論Ⅱ	演習	2			60								●	●	●	
		看護技術論Ⅲ	演習	1			30								●	●	●	
		健康教育論	講義	2			30								●	●	●	
		地域保健医療看護論	演習	1		30									●	●	●	
		看護倫理	講義	1			15								●	●	●	
		看護理論	講義	1			15								●	●	●	
		看護基礎実習Ⅰ	実習	1		45									●	●	●	
		看護基礎実習Ⅱ	実習	2			90								●	●	●	

教育課程表

(卒業までに必要な授業科目と単位数の一覧)

●看護師・保健師国家試験受験資格および養護教諭二種免許希望者必修科目

科目区分	授業科目の名称	授業形態	単位数		開講年次・時間数								卒業認定に必要な科目		養護教諭二種免許希望者	卒業必要単位数	
			必修	選択	1年		2年		3年		4年		看護師のみ履修	保健師希望者履修			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
専門科目	成人看護学概論	講義	1			15								●	●	●	【専門科目】 必修科目67単位 選択科目6単位 以上 計73単位以上修得
	成人看護活動論Ⅰ	講義	2				30							●	●	●	
	成人看護活動論Ⅱ	演習	1					30						●	●	●	
	成人看護活動論Ⅲ	講義	1						15					●	●	●	
	成人看護実習Ⅰ	実習	3							135				●	●	●	
	成人看護実習Ⅱ	実習	3							135				●	●	●	
	高齢者看護学概論	講義	1			15								●	●	●	
	高齢者看護活動論Ⅰ	演習	1				30							●	●	●	
	高齢者看護活動論Ⅱ	講義	1					15						●	●	●	
	高齢者看護実習	実習	4							180				●	●	●	
	小児看護学概論	講義	2			30								●	●	●	
	小児看護活動論Ⅰ	演習	1				30							●	●	●	
	小児看護活動論Ⅱ	講義	1					15						●	●	●	
	小児看護実習	実習	2						90					●	●	●	
	母性看護学概論	講義	2			30								●	●	●	
	母性看護活動論Ⅰ	演習	1				30							●	●	●	
	母性看護活動論Ⅱ	講義	1					15						●	●	●	
	母性看護実習	実習	2						90					●	●	●	
	精神看護学概論	講義	2					30						●	●	●	
	精神看護活動論Ⅰ	演習	1						30					●	●	●	
	精神看護活動論Ⅱ	講義	1							15				●	●	●	
	精神看護実習	実習	2							90				●	●	●	
	在宅看護論Ⅰ	講義	2						30					●	●	●	
	在宅看護論Ⅱ	演習	1							30				●	●	●	
	医療安全論	講義	2				30							●	●	●	
	看護学研究法	講義	2						30					●	●	●	
	看護課題研究	演習	2								60			●	●	●	
	リハビリテーション看護論	講義	2							30							
	がん看護論	講義	2							30							
	クリティカル看護論	講義	2							30							
	慢性看護論	講義	2							30			●	●			
	終末期看護論	講義	1							15							
	家族看護論	講義	1				15						●	●			
国際看護論	講義	1								15		●	●				
看護管理論	講義	1						15									
看護教育論	講義	1								15							
在宅看護実習	実習	2							90			●	●	●			
看護総合実習	実習	2							90			●	●	●			
実践総合演習	演習	1								30		●	●	●			
公衆衛生看護学概論	講義	1					15						●	●	●		
公衆衛生看護活動論Ⅰ	講義	2						30					●	●	●		
公衆衛生看護活動論Ⅱ	演習	2						60					●	●	●		
公衆衛生看護活動論Ⅲ	講義	1							15				●	●	●		
公衆衛生看護管理論	講義	1							15				●	●	●		
公衆衛生看護実習Ⅰ	実習	2								90		●	●	●			
公衆衛生看護実習Ⅱ	実習	2								90		●	●	●			
公衆衛生看護実習Ⅲ	実習	1								45		●	●	●			
小計 (59科目)			67	25													
合計 (101科目)			104	47													
養護教諭二種免許取得申請に必要な科目	情報管理論	講義	1		15											●	
	スポーツ理論	講義	1		15											●	
合計 (2科目)			0	2													

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】

基礎教育科目では24単位以上(必修14単位および選択科目10単位以上)、専門基礎科目27単位以上(必修23単位および選択科目4単位以上)、専門科目73単位以上(必修67単位および選択科目6単位以上)を履修し、合計124単位以上を修得していること。

※原則、基礎教育科目のうち選択科目の履修は開講年次とするが、当該科目の単位修得状況により下級年次配当科目の履修を認める。

【資格取得要件及び履修方法】

1年間の履修科目の登録の上限は、40単位とする。

【保健師国家試験受験資格取得に必要な要件】

卒業要件(124単位)の他に、公衆衛生看護学科目の全て(12単位)を修得すること。なお、専門基礎科目及び専門科目の選択科目のうち、「疫学」「保健医療福祉行政論Ⅱ」「保健統計学Ⅱ」「慢性看護論」「家族看護論」「国際看護論」の単位は必ず選択することとし、合計137単位以上を修得していること。

【養護教諭二種免許取得に必要な要件】

保健師国家試験受験資格取得に必要な科目のほかに養護教諭二種免許取得申請に必要な科目の全てを修得すること。なお、基礎教育科目の選択科目のうち、「法と人権」「スポーツ科学と運動」の単位は必ず修得していること。なお、「情報管理論」「スポーツ理論」の単位数は、卒業要件および履修科目の登録の上限40単位には含まない。

【過年度の開講科目学期変更】

平成26年度：①「成人看護活動論Ⅰ」後期→通年、②「小児看護学概論」後期→前期、③「母性看護学概論」後期→前期

平成27年度：①「保健統計学Ⅰ」前期→後期、②「成人看護学概論」2年前期→1年後期

平成28年度：①「看護技術論Ⅲ」前期→後期

Ⅱ－５ 科目配置表

看護学科

区分	1年次				2年次				
	前期	単位	後期	単位	前期	単位	後期	単位	
基礎教育科目	学習と思考力	学びの理解	1	統計分析法	1				
		生物学	(1)						
		化学	(1)						
		論理的思考 情報処理	2 1						
言語と表現力	英語Ⅰ（基礎）	1	英語Ⅱ（会話）	1	英語Ⅲ（読解）	(1)			
	表現技法Ⅰ（読解・分析）	1	表現技法Ⅱ（討議・発表）	1					
人間と社会	心理学	2	スポーツ科学と運動	(1)	生活環境論	(2)	教育学	(1)	
	倫理学	1	地域社会文化論	(2)	社会貢献と活動	(1)			
	生態学	(1)	法と人権	(2)					
	現代社会論	2							
基礎教育科目 小計 (内選択科目計)	11科目 (選択3科目)	14	6科目 (選択3科目)	8	3科目 (選択3科目)	4	1科目 (選択1科目)	1	
専門基礎科目	個人と健康	形態機能学Ⅰ	2	形態機能学Ⅱ	2	薬理学	2	疾病治療論Ⅱ	2
		感染免疫学	2	栄養代謝学	2	臨床心理学	1		
病態学		2	臨床心理学	1	疾病治療論Ⅰ	2			
生涯発達論		1	環境保健論	1	生命倫理	(1)	社会福祉論	2	
社会と健康									
専門基礎科目 小計 (内選択科目計)	1科目	2	5科目	8	5科目 (選択1科目)	8	2科目	4	
専門科目	看護の基本	看護学概論	2	看護技術論Ⅰ	2	看護技術論Ⅱ	2	看護技術論Ⅲ	1
		看護技術総論	1			地域保健医療看護論	1	健康教育論	2
		援助関係論	1					看護倫理	1
		看護基礎実習Ⅰ	1					看護理論	1
人間の発達段階と看護活動			成人看護学概論	1	成人看護活動論Ⅰ（通年）	1	成人看護活動論Ⅰ（通年）	1	
					高齢者看護学概論	1	成人看護活動論Ⅱ	1	
					小児看護学概論	2	高齢者看護活動論Ⅰ	1	
					母性看護学概論	2	小児看護活動論Ⅰ	1	
							母性看護活動論Ⅰ	1	
看護の統合と探究						家族看護論	(1)		
公衆衛生看護学									
専門科目 小計 (内選択科目計)	4科目	5	2科目	3	6科目	9	11科目 (選択1科目)	13	
合計 (内選択科目計)	16科目 (選択3科目)	21	13科目 (選択3科目)	19	14科目 (選択4科目)	21	14科目 (選択3科目)	18	
養護教諭二種免許 取得申請に必要な科目			情報管理論	(1)					
			スポーツ理論	(1)					
合計 (内選択科目計)			2科目 (選択2科目)	(2)					

※単位数の（数字）は選択科目、その他は必修科目である。表中の通年科目の単位数は、前期、後期各半分でカウント。

※平成26年度以降開講科目学期変更 「成人看護活動論Ⅰ」：後期→通年、「小児看護学概論」：後期→前期、「母性看護学概論」：後期→前期

※平成27年度以降開講科目学期変更 「保健統計学Ⅰ」：前期→後期、「成人看護学概論」：2年前期→1年後期

※平成28年度以降開講科目学期変更 「看護技術論Ⅲ」：前期→後期

科目配置表

区分	3年次				4年次				単位計 (内選択科目)	
	前期	単位	後期	単位	前期	単位	後期	単位		
基礎教育科目	学習と思考力								7 (選択2)	
	言語と表現力						英語Ⅳ (総合)	(1)	6 (選択2)	
	人間と社会						文学と人間 国際社会論	(1) (1)	17 (選択12)	
基礎教育科目 小計 (内選択科目計)							3科目 (選択1科目)	3	30 (選択16)	
専門基礎科目	個人と健康								18	
	社会と健康	疫学	(2)	保健医療福祉行政論Ⅰ 保健統計学Ⅰ	1 1	保健医療福祉行政論Ⅱ 保健統計学Ⅱ	(2) (1)		11 (選択6)	
専門基礎科目 小計 (内選択科目計)	1科目	2	2科目	2	2科目 (選択2科目)	3			29 (選択6)	
専門科目	看護の基本								17	
	人間の発達段階と看護活動	成人看護実習Ⅰ (通年)	1.5	成人看護実習Ⅰ (通年)	1.5	精神看護活動論Ⅱ	1			36
		成人看護実習Ⅱ (通年)	1.5	成人看護実習Ⅱ (通年)	1.5	精神看護実習	2			
		高齢者看護実習 (通年)	2	高齢者看護実習 (通年)	2					
小児看護実習 (通年)		1	小児看護実習 (通年)	1						
母性看護実習 (通年)		1	母性看護実習 (通年)	1						
成人看護活動論Ⅲ		1	精神看護活動論Ⅰ	1						
高齢者看護活動論Ⅱ		1								
小児看護活動論Ⅱ		1								
母性看護活動論Ⅱ		1								
精神看護学概論	2									
看護の統合と探究	医療安全論	2	在宅看護論Ⅰ	2	看護課題研究 (通年)	1	看護課題研究 (通年)	(1)	27 (選択13)	
	看護学研究法 (通年)	1	在宅看護論Ⅱ	1	看護総合実習	2	国際看護論	(1)		
			看護学研究法 (通年)	1	リハビリテーション看護論	(2)	看護教育論	(1)		
			看護管理論	(1)	がん看護論	(2)	実践総合演習	1		
公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	(1)	公衆衛生看護活動論Ⅰ	(2)	公衆衛生看護活動論Ⅲ	(1)	公衆衛生看護実習Ⅰ	(2)	12 (選択25)	
			公衆衛生看護活動論Ⅱ	(2)			公衆衛生看護実習Ⅱ	(2)		
			公衆衛生看護管理論	(1)			公衆衛生看護実習Ⅲ	(1)		
専門科目 小計 (内選択科目計)	13科目	17	13科目	18	11科目	18	7科目 (選択1科目)	9	92 (選択6)	
合計 (内選択科目計)	14科目 (選択3科目)	19	15科目 (選択3科目)	20	13科目 (選択4科目)	21	10科目 (選択3科目)	12	151 (選択47)	
養護教諭二種免許 取得申請に必要な科目									2 (選択2)	
合計 (内選択科目計)									2 (選択2)	

II-6 オフィスアワー

教員が特定の曜日・時間を定め、学生からの授業や学生生活全般に関する質問、相談に応じるシステムです。

面接を希望する学生は、各教員の実施方法を確認のうえ、面談希望教員と連絡を取り面談日を調整してください。

未決定の教員は、決定後、掲示にてお知らせします。

時間帯 (①②方式)

① 1週間のうち、一定期間を教員の個々のスケジュールにより決定しています。

② 特に時間を設定していません。

面談方式 (ab方式)

a オープン方式：学生は自由に教員を訪問することができます。

b アポイント方式：学生が各教員とアポイントを取ったうえで訪問することができます。

(メールアドレスを参考にしてください。)

看護学科

分野	職位	氏名	曜日	時間帯	面談方式	メールアドレス	研究室
基礎看護学 分野	教授 (学長)	オホヒナタ テルミ 大日向 輝美	月～金	②	b	oohinata.t@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	4101
基礎教育 分野	教授	スエシ アツオ 末光 厚夫	月～金	②	b	sue@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1314
	教授	マツオ フミコ 松尾 文子	月～金	②	b	fmatsuo@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1221
専門基礎 教育分野	教授	イコ マサヒロ 家子 正裕	火 以外	②	b	masa2023@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1211
基礎看護学 分野	准教授	シユドウ エリカ 首藤 英里香	月～金	②	b	eshudo@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1217
	講師	ソノダ リコ 園田 典子	月～金	②	b	sonoda@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1214
	講師	モトヨシ アケミ 本吉 明美	月～金	②	a	a-motoyoshi@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1215
	助教	ヨコヤマ ケイコ 横山 桂子	月～金	②	a	yokoyama@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1325
成人看護学 分野	教授	フジイ ミヅエ 藤井 瑞恵	月～金	②	b	fujii@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1315
	准教授	オノ ヨシキ 小野 善昭	月～金	②	b	ono-y@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1321
	講師	イトウ マドカ 伊藤 円	月～金	②	a	m-ito@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1323
	講師	カト タクト 加藤 剛寿	月～金	②	b	kato-t@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1322
	助教	イケノ コウヘイ 池野 航平	月～金	②	a	ikeno@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1325
	助教	イマイズミ リエ 今泉 里絵	月～金	②	a	imaizumi@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1325
高齢者 看護学分野	教授	ハツリ ユカリ 服部 ユカリ	月～金	②	b	luna@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1212
	准教授	カキ マイ 中田 真依	月～金	②	a	mainakata@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1319
	助教	ナカタケ ナツノ 中武 延	月～金	②	a	nakatake@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	1325

オフィスアワー

看護学科

分野	職位	氏名	曜日	時間帯	面談方式	メールアドレス	研究室
母性看護学 分野	教授	サイノウ 加エ 齋藤 早香枝	月～金	②	a	sasai@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1218
	准教授	サワダ エミ 澤田 優美	月～金	②	b	sawada@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1213
	教授	ノザキ ユキ 野崎 由希子	月～金	②	a	nozaki@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1325
小児看護学 分野	教授	カワサキ カズコ 河崎 和子	月	16:00～ 17:30	b	kawasaki@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1313
	助教	ササキ 佐々木 めぐみ	月～金	②	a	sasaki@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1325
精神看護学 分野	准教授	ハラダ コ 原田 由香	月～金	②	b	harada@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1312
	助教	タカハシ マサキ 高橋 正樹	月～金	②	b	masaki-ta@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1325
総合看護学 分野	教授	キヅ ユミ 木津 由美子	月	12:40～ 13:30	a	kizu@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1316
	講師	ヨシダ ユキ 吉田 祐子	月～金	②	b	yuko-y@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1317
地域看護学 分野	教授	コンドウ アキヨ 近藤 明代	月～金	②	a	kondoh@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1220
	准教授	アンドウ ヨコ 安藤 陽子	月～金	②	a	ando@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1219
	准教授	タケザワ ヒロ 武澤 千尋	月～金	②	b	c-takezawa@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1311
	講師	オガワ カツコ 小川 克子	月～金	②	a	k.ogawa@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1222
	講師	カワガuchi ケイジ 川口 桂嗣	水	12:40～ 13:30	a	k-kawaguchi@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1320
	講師	サクナミ アキ 作並 亜紀子	月～金	②	a	sakunami@sapporo-hokeniryou-u. ac. jp	1216

オフィスアワー

栄養学科

分野	職位	氏名	曜日	時間帯	面談方式	メールアドレス	研究室
社会・環境と健康	教授	ハマオカ ナホロ 濱岡 直裕	月～木	②	b	hamaoka@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5308
人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	教授	チバ ヒシ 千葉 仁志	月～金	②	b	chiba-h@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5302
	准教授	キンカ エリ 金高 有里	月～金	②	b	kintaka@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5307
	講師	ツクイ タカキ 津久井 隆行	月～金	②	b	tsukui@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5103
食べ物と健康	教授	イタガキ ヤスル 板垣 康治	月～金	②	b	itagaki@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5301
	教授	サカモト メグミ 坂本 恵	月～金	②	b	sakamoto@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5105
基礎栄養学	准教授	マツカワ リコ 松川 典子	月～金	②	a	matsukawa@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5310
応用栄養学	講師	イワベ マイ 岩部 万衣子	月～金	②	a	iwabe@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5102
栄養教育論	教授	モモセ 百々瀬 いづみ	月～金	②	a	momose@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5311
臨床栄養学	教授	オカモト トモ 岡本 智子	月～金	②	b	okamoto@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5306
	講師	ウジケ シ 氏家 志乃	月～金	②	a	ujike@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5305
公衆栄養学	准教授	ツチモト コジ 槌本 浩司	月～金	②	b	tsutimoto@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5106
給食経営管理論	教授	ヤマベ シュウコ 山部 秀子	月～金	②	a	yamabe@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5107
	講師	ワタナベ 渡辺 いつみ	月～金	②	a	watanabe@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5104
教職課程	教授	アンネ ヤスマサ 安念 保昌	月～金	②	b	dpforest@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5304
	教授	カト タカ 加藤 隆	月～金	②	a	katotaka@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5312
	助教	アビコ ヒロミ 安彦 裕実	月～金	②	a	abiko@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5101
	助教	ムラオ ト 村尾 咲音	月～金	②	a	murao@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5101
	助教	ヨネタ ミ 米田 実央	月～金	②	a	yoneta@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5101
	助手	ヒダ マミ 樋田 真弓	月～金	②	a	hida@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5101
	助手	オサベ タコ 長部 泰子	月～金	②	a	osabe@sapporo-hokeniryou-u.ac.jp	5101